



平成28年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月10日

上場取引所 東

上場会社名 サトウ食品工業株式会社(登記社名:佐藤食品工業株式会社)

コード番号 2923 URL <http://www.satosvokuhin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 近藤 充

TEL 025-275-1100

四半期報告書提出予定日 平成28年3月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第3四半期の連結業績(平成27年5月1日～平成28年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第3四半期	29,625	7.9	1,550	28.2	1,658	40.3	1,018	34.0
27年4月期第3四半期	27,458	—	1,209	—	1,181	—	760	—

(注) 包括利益 28年4月期第3四半期 994百万円 (1.5%) 27年4月期第3四半期 979百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第3四半期	212.03	—
27年4月期第3四半期	158.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第3四半期	36,300	10,928	30.1
27年4月期	28,500	10,039	35.2

(参考) 自己資本 28年4月期第3四半期 10,928百万円 27年4月期 10,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	0.00	—	22.00	22.00
28年4月期	—	0.00	—	—	—
28年4月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年4月期の連結業績予想(平成27年5月1日～平成28年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	5.8	1,050	△10.3	1,070	△3.7	590	393.2	122.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年4月期3Q	5,075,500 株	27年4月期	5,075,500 株
② 期末自己株式数	28年4月期3Q	271,192 株	27年4月期	271,164 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年4月期3Q	4,804,318 株	27年4月期3Q	4,804,348 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年5月1日から平成28年1月31日まで)におけるわが国経済は、政府の財政政策や日銀の金融政策を背景とした大企業の収益改善や雇用環境の好転等により、緩やかな回復基調が続く一方で、人手不足による労働コスト上昇やアジア新興国等の景気の下振れリスクなどの懸念材料もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社グループは、安全・安心かつ美味しさの追求に重点をおいた包装餅及び包装米飯の適正価格での健全な販売及び製品の安定供給に努めることを基本に、お客様の消費動向を捉えながら多様化する消費者ニーズに対応した販売活動を行ってまいりました。

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、製品分類別の販売動向は以下のとおりであります。

包装餅製品は、お客様のニーズにきめ細かく対応すべく、栄養分とおいしさを両立した健康志向のお米を使用した「サトウの切り餅 金芽米もち」を新発売いたしました。また、年末の最需要期に向け、餅の新たな食シーンを提案するために、スティックタイプの切り餅である「サトウの切り餅 いっぼん」及び、上下面のスリットにより手で簡単に4つに分割することができる「サトウの切り餅 パリッとスリット」の新しいテレビCM(新潟在住のアイドル・ユニットNegicco(ネギッコ)を起用)を放映いたしました。鏡餅につきましては、「サトウの鏡餅」に加え「きむらのお鏡餅」にもPSP容器(発泡スチロールを素材とした容器)を採用し、当社グループとして他社との差別化を図りました。また、前第2四半期連結会計期間中の平成26年9月16日より当社子会社である株式会社きむら食品(平成26年8月8日設立)が食品事業(包装餅製造)を開始していることから、前第3四半期連結累計期間の売上高への影響が限定的となっておりますが、両社のシナジー効果を最大限生かすべく販売促進に取り組みました。その結果、包装餅製品の売上高は176億3百万円(前年同四半期比8.9%増)となりました。

包装米飯製品では、お客様のニーズにきめ細かく対応すべく、適量品(小容量品)としてのサトウのごはん「魚沼産こしひかり150g」「発芽玄米ごはん150g」「麦ごはん150g」等を新発売いたしました。また、日本古来の炊飯方法を忠実に再現した独自の製造技術(圧釜ガス直火炊き)により、電子レンジ2分で家庭と同様の炊きたてごはんを再現できることに加え、製品名に原料米の産地銘柄を明確に表示していることがお客様の利便性及び安全・安心意識にそれぞれマッチしたことから堅調に推移いたしました。その結果、包装米飯製品の売上高は119億74百万円(同6.3%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高はその他製品47百万円(同57.8%増)を加えた296億25百万円(同7.9%増)となりました。

利益面につきましては、当社東港工場の包装米飯製造ライン新設に伴う既存1ラインの撤去に係る減損損失76百万円を特別損失に計上いたしましたが、売上高の増加に伴い、営業利益は15億50百万円(同28.2%増)、経常利益は16億58百万円(同40.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億18百万円(同34.0%増)となりました。

なお、当社グループは主力製品である包装餅が季節商品(特に鏡餅)であり、その販売が年末に集中するため、第3四半期連結会計期間の売上高及び利益が他の四半期連結会計期間に比べ著しく増加する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は363億円となり、前連結会計年度末に比較し78億円増加いたしました。これは商品及び製品(前連結会計年度末比10億21百万円減)、原材料及び貯蔵品(同14億33百万円減)が減少したものの、受取手形及び売掛金(同101億56百万円増)が増加したことが主な要因となっております。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は253億72百万円となり、前連結会計年度末に比較し69億11百万円増加いたしました。これは支払手形及び買掛金(前連結会計年度末比8億85百万円増)、短期借入金(同20億円増)、未払金(同21億95百万円増)、流動負債その他(同7億2百万円増)並びに長期借入金(同11億36百万円増)の増加が主な要因となっております。なお、流動負債その他の増加は、1年内返済予定の長期借入金、設備関係支払手形の増加によるものとなっております。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は109億28百万円となり、前連結会計年度末に比較し8億88百万円増加

いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金(前連結会計年度末比9億12百万円増)の増加が主な要因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年4月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年12月9日の「平成28年4月期第2四半期決算短信」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,943,924	2,191,415
受取手形及び売掛金	5,174,416	15,331,165
商品及び製品	2,002,711	981,121
仕掛品	416,266	175,873
原材料及び貯蔵品	5,771,262	4,337,510
その他	336,167	212,319
貸倒引当金	△4,300	△13,190
流動資産合計	15,640,447	23,216,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,573,120	2,659,472
機械装置及び運搬具(純額)	3,367,231	3,530,692
土地	2,347,426	2,347,426
その他(純額)	494,903	575,697
有形固定資産合計	8,782,681	9,113,288
無形固定資産	112,301	101,173
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	2,631,418	2,607,508
その他	1,345,470	1,277,124
貸倒引当金	△25,310	△25,310
投資その他の資産合計	3,951,579	3,859,323
固定資産合計	12,846,561	13,073,785
繰延資産	13,396	10,867
資産合計	28,500,405	36,300,868

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	746,027	1,631,493
短期借入金	4,900,000	6,900,000
未払金	1,503,530	3,698,863
未払法人税等	82,894	476,832
引当金	314,600	140,042
その他	2,787,838	3,489,950
流動負債合計	10,334,892	16,337,181
固定負債		
社債	866,000	849,000
長期借入金	5,576,800	6,713,376
引当金	68,616	72,916
退職給付に係る負債	923,985	884,163
その他	690,434	515,774
固定負債合計	8,125,836	9,035,230
負債合計	18,460,728	25,372,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,775	543,775
資本剰余金	506,000	506,000
利益剰余金	8,939,392	9,852,377
自己株式	△306,009	△306,108
株主資本合計	9,683,158	10,596,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512,037	473,945
退職給付に係る調整累計額	△155,519	△141,532
その他の包括利益累計額合計	356,518	332,413
純資産合計	10,039,677	10,928,456
負債純資産合計	28,500,405	36,300,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)
売上高	27,458,818	29,625,483
売上原価	17,124,894	17,956,674
売上総利益	10,333,924	11,668,809
販売費及び一般管理費	9,123,981	10,118,077
営業利益	1,209,942	1,550,731
営業外収益		
受取利息	736	455
受取配当金	10,216	11,650
受取賃貸料	148,885	142,602
その他	173,271	188,348
営業外収益合計	333,110	343,056
営業外費用		
支払利息	142,683	99,134
賃貸費用	97,634	73,886
その他	120,782	62,405
営業外費用合計	361,100	235,425
経常利益	1,181,953	1,658,362
特別利益		
固定資産売却益	20,722	-
特別利益合計	20,722	-
特別損失		
減損損失	-	76,939
特別損失合計	-	76,939
税金等調整前四半期純利益	1,202,675	1,581,422
法人税、住民税及び事業税	307,955	512,307
法人税等調整額	134,615	50,435
法人税等合計	442,571	562,742
四半期純利益	760,104	1,018,679
親会社株主に帰属する四半期純利益	760,104	1,018,679

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)
四半期純利益	760,104	1,018,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	210,057	△38,092
退職給付に係る調整額	9,771	13,986
その他の包括利益合計	219,828	△24,105
四半期包括利益	979,932	994,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	979,932	994,574
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年5月1日 至平成27年1月31日)

当社は、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めている子会社である株式会社きむら食品は、食品事業を営んでおり、当社グループが食品事業の単一セグメントであることに変更はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。